



## 木村広一の実績・取り組み

認知症理解の輪を広げて、誰もが住みやすい街を！

65 歳以上の5人に1人が認知症患者に（2025 年推計）

木村広一は、**家族の認知症の経験から、認知症の課題を現職議員で最も多く議会に取り上げてきた。**  
中野区議会での最初の質問も認知症サポーターの拡大について（2011 年）。

### 中野区内認知症サポーターを拡大

2011 年は1044人（23区最下位）  
現在は 17,237 人（同 11 位）まで拡大

**認知症の方々と日頃接点の多い子供たちを対象とした、小中学校でのサポーター養成講座も実現。**

**商店街での認知症サポーターも拡大。**

### 認知症対策は早期発見が重要

- **認知症チェックリスト、**
- **パンフレットの作成・推進**
- **若年性認知症対策、**
- **家族の支援**
- **認知症カフェの強化を推進**

### 今後は認知症予防の強化に全力を注ぐ

- **軽度認知症の気付きと早期予防（40 ～ 60 代から）**
- **セルフチェックに加え、採血など医学的チェックの導入**
- **相談窓口を充実し早期に適切に対応できる体制づくりを目指す。**

